

～もし幸区民全員が3の本を読んだら～

しあわせプラン

第7期幸区地域福祉計画

令和6(2024)年3月

川崎市 幸区

これから、幸区に住む、ありふれた8人の人物像が登場します。

日々の生活の中であなたも

この8人と同じようなことを考えたことはありませんか？

もし幸区民全員がこの本を読んだら

夢がひろがり 想いがつながり 心がとどく

そんなまちに、きつとなっていく。

1

- ・ 15 歳
- ・ 中学生、部活に入っていない
- ・ 高校受験を控え、焦りを感じている

中学生のうちに
何か始めたいなあ…

学校以外の場所で、
自分にできることって
あるのかなあ？



そんなときは
はぴ☆ボラに

参加するのも
いいかも！！



はぴ☆ボラ とは？

中高生が幸区内の地域活動へ実際に参加するボランティア活動「はぴ☆ボラ」。

ボランティア活動の体験を通して、自分たちが暮らす地域で活動している人たちのことを知り、地域の一員としてこれから何ができるのかを考えるきっかけになります。

参加者の声

- 地域の方や区の職員の方と交流できた。
- 楽しかったし、社会経験にもなった。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

2

- ・ 25 歳
- ・ 社会人 3 年目
- ・ 職場と家の往復の日々を過ごしている

仕事にも慣れてきて、
生活に余裕が出てきたな

何か新しいことを
始めてみたいなあ…



そんなときは
パラスポーツ
体験会に
行くのもいいかも！！



パラスポーツ体験会 とは？

様々な世代の住民同士が、障害の有無に関わらず、スポーツを通して交流を図ることができます。

例えば、赤・青のボールを投げたり転がしたりして、白いボール（ジャックボール）に近づくことを競う「ボッチャ」などを体験することができます。

参加者の声

- 子どもや高齢の方ともボッチャで楽しく盛り上がる事ができてうれしい驚きだった！

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

3

- ・ 30 歳
- ・ 2 年前のコロナ禍に出産
- ・ 初めての子育てを大切にしたい



子育て広場 とは？

乳幼児を対象に幸区内の公園 5 か所で開催される野外型の子育て広場です。お砂場遊びやチョーク、シャボン玉など、外遊びを楽しむ遊びのタネがたくさん！運営スタッフとして子育ての先輩がいるので、子育てのアドバイスも聞くことができます。

参加者の声

- 同じ月齢のお子さんを見られて参考になった。
- 同じ悩みを持つお母さんとお話しできて気持ちが楽になった。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

4

- ・ 44 歳
- ・ 2 歳の娘がいる
- ・ マンションの子育てサークルに入っている

子育てサークルで、
ハロウィンパーティーを
したいな…

みんなが集まれる
少し広いお部屋を
借りられたらなあ…



そんなときは

**日吉おやこで
あそぼうランド**を

利用するのもいいかも！！



日吉おやこであそぼうランド とは？

カラフルなマットが敷き詰められた日吉出張所内の一室を、保育園や子育てサークルなどの活動場所としてご利用できます（ご利用には登録が必要です）。絵本やおもちゃも置いてあり、様々な用途でお使いいただけます。

参加者の声

- おもちゃも置いてあるので、子どもたちを遊ばせている間に、保護者同士の交流ができてよかった。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

5

- ・ 45 歳
- ・ 夫婦と子供 2 人の 4 人家族
- ・ サークル活動を行っており、中心的な存在

各地で大きな地震が発生しているけど、川崎で起きたらどうなるんだろう…

地震だけでなく、多摩川が近くにあるので、大雨が降ったときのことにも気になるなあ…



そんなときは

**ぼうさい
出前講座**を

申込みといいかも！！



ぼうさい出前講座 とは？

川崎市が行う防災対策の説明や、個人や家庭でできる防災対策の解説など、市職員による防災に対する理解や関心が深まる講座。対象者は、川崎市内に在住、在勤又は在学している方で構成される、当日 10 人以上の出席が見込める団体やグループとなります。

参加者の声

- 一人ひとりの災害への備えが重要だと分かった。
- ローリングストックやトイレの備えを実践していきたい！

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

6

- ・ 56 歳
- ・ 親の介護について考える年齢になってきたと感じる

親は最近
もの忘れがひどいし、
介護が身近に感じる…

介護制度は
よくわからないし
不安だなあ…



そんなときは
**高齢者向けの
制度案内**を
参考にしてみてください！！



高齢者向けの制度案内 とは？

川崎市では、介護制度に関するガイドブックを配布しています。



こんにちは介護保険です

介護保険の仕組みや
保険料等について紹介
しています。



高齢者福祉のしおり

介護保険やそれ以外の
高齢者支援サービスに
ついて紹介しています。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

7

- ・ 61 歳
- ・ 週に 2 回パートをしている
- ・ 最近子どもがひとり暮らしを始めた



寺子屋先生スキルアップ研修 とは？

地域で子どもたちの教育や学習をサポートする「地域の寺子屋」先生のスキルアップのための講座です。活動している方同士の交流ができる「寺子屋情報交換会」も実施しています。

参加者の声

- いろいろな立場の方とのふれあいがあった。
- 他の寺子屋の様子が分かってよかった。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

8

- ・ 85 歳
- ・ 夫婦 2 人暮らし
- ・ 28 歳の時、仕事を機に幸区に引っ越してきた

家族以外で
人との関わりも欲しいし…

旅行も行きたいし、
これからも
健康でいたいなあ…



そんなときは
いこい元気広場に
行くのもいいかも！！



いこい元気広場 とは？

いこいの家で、毎週 1 回、転ばない体づくりのための体操と、介護予防・健康づくりに関する講話を実施しています（参加費は無料）。体操は椅子に座って行うものが多いため、個人のペースに合わせて参加することができます。

参加者の声

- 家でも続けることで腰痛も和らぎ、体も軽くなりました。
- 地域の活動にも参加するようになりました。

※幸区役所では、この他にも様々な事業・取組を展開しています。
詳しくは x~xi ページ「ライフステージに合わせた事業・取組」をご覧ください。

ライフステージに合わせた事業・取組

※番号は57ページ以降に掲載の事業番号、番号の後は、事業・取組名を示しています。

0 歳

10 歳

20 歳

30 歳

40 歳

赤ちゃんが健康に育つように

- 21,95 新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問事業
- 22 乳幼児健康診査
- 89 赤ちゃんハイハイあんのつどいの開催
- 90 あかちゃん銭湯でコンニチワ!
- 91 地区の赤ちゃん相談

子どもを産むなら

- 20 両親学級の開催
- 23 産後の健康相談、育児相談
- 24 離乳食・幼児食教室の開催

子どもたちの健やかな成長のために

- 5 こども情報ネットさいわいの発行
- 16 食育・健康に関する講座（中学校向け）
- 17 思春期健康支援事業
- 18 感染症予防に関する出前講座
- 47 中高生向け地域活動ボランティア「はぴ☆ボラ」
- 13,48,96,108 保育所、地域子育て支援センター等、区内公的児童施設を活用した子育て支援事業
- 49 大学と連携した地域づくり
- 109 スクールソーシャルワーカーによる小中学生への支援
- 110 サポートが必要な子どもへの学習支援（生活保護受給世帯、ひとり親世帯）
- 118 安全・安心パトロールの実施

安心して子育てができる地域に

- 11 子育て家庭向けの講座
- 25 家庭・地域教育学級
- 38,61,92 公園を活用した子育て広場（プレーパーク、就学前児童の親子の外遊び）
- 51 おこさまっぷさいわいの発行
- 52 子育て情報カレンダー「お散歩に行こうね!」の発行
- 65 みんなで子育てフェアさいわい
- 66 子育て広場・子育てパーク日吉ひろばであそぼう
- 75 子育て支援団体への公共スペース、遊具の貸出
- 93 子育てグループの育成支援
- 97 保育所入所に関する各種相談・支援
- 105 子育て期の保護者・子ども等への的確な相談支援の実施
- 106 発達支援に関する保護者向け学習会
- 107 乳幼児特別相談、アレルギー相談

全 世 代

地域の情報を手に入れる

- 1 市政だより幸区版、区ホームページでの発信
- 2 さいわいガイドマップの発行
- 3,50 地区カルテの作成、共有
- 4,53 保健福祉情報さいわいの発行
- 6,54 かわさきアプリでの情報発信
- 7 地域包括ケアシステム推進に関する講演・講座
- 84 地ケア出張出前講座の開催

多様な文化への理解を深める

- 10 障害に関する講座
- 82 パラスポーツ体験会の開催
- 83 多様な人が地域で共に暮らすことへの意識向上
- 116 外国の方への日本語学習支援

事業・取組はすべての世代に関わるものですが、主に対象となる世代を分かりやすく整理したものです。

50 歳

60 歳

70 歳

80 歳

90 歳

100 歳～

健康を維持するために

- 9 健康づくりに関する講座
- 19 食中毒予防に関する出前講座
- 31 健康づくり普及啓発事業
- 32 生活習慣病予防相談、生活習慣病重症化予防事業
- 33 骨粗しょう症予防事業

地域で暮らし続けることができるように

- 26 介護予防グループ支援事業
- 27 いこい元気広場事業
- 28,43 シニアの社会参加支援
- 29 老人クラブの活動支援
- 36,70 自主グループ交流会
- 98 高齢者向けの制度利用案内
- 111 高齢者、障害者への的確な相談支援の実施
- 112 ひとり暮らし高齢者等見守り調査による生活支援
- 114 地域包括支援センターとの連携による相談支援の実施

地域での暮らしを支える人を増やすために

- 8,14,40,81 認知症サポーター養成講座
- 37,71 子育て支援団体交流会
- 39 食生活改善推進員連絡協議会への活動支援及び同推進員養成講座の開催
- 41 こんにちは赤ちゃん訪問員、すくすく子育てボランティアの養成
- 42 保育ボランティアの養成
- 44 市民エンパワーメント事業
- 45 識字ボランティアの養成
- 46 寺子屋先生スキルアップ研修
- 67,94 地区社会福祉協議会が実施する地域活動の支援
- 85 ご近所支え愛事業
- 86 民生委員児童委員による見守り支援
- 87 地域見守りネットワーク事業
- 88 知的障害者の社会参加活動及び余暇活動の支援

地域でのつながりを増やし、地域活動を育むために

- 12 町内会・自治会活性化講座
- 30,62 スポーツ推進事業
- 35,68 市民活動交流イベントの開催
- 55 町内会・自治会加入促進
- 57 「さいわい縁むす日」事業
- 58 公園、街路樹の愛護活動の支援
- 59 花と緑のさいわい事業
- 60 日吉のタカラモノ活用事業
- 63 音楽のまち推進事業
- 64 さいわいものづくり体験事業
- 69 生涯学習交流集会の開催
- 72,77 ソーシャルデザインセンター(SDC)の運営支援
- 73 幸区市民活動コーナーの設置
- 74 市民館コミュニティ推進事業
- 76 区民主体の活動の場の情報の広報
- 78 提案型協働推進事業
- 79 市民自主学級
- 80 市民自主企画事業

専門性の高い相談支援を届けるために

- 99 障害者向けの制度利用案内
- 100 精神保健家族教室
- 101 弁護士等による区民相談窓口の開設
- 102 健康リビング(住まい方)に関する情報周知
- 103 外国人市民向けパンフレット等による情報周知
- 104 外国人市民向け情報コーナーの設置
- 111 高齢者・障害者への的確な相談支援の実施
- 113 成年後見制度への対応の充実
- 115 障害者相談支援センターとの連携による相談支援の実施
- 117 ペットの飼養に関する相談・支援、専門用具の貸出

防犯・防災のまちづくりを進めるために

- 15,120 ぼうさい出前講座
- 119 交通安全普及啓発事業
- 121 幸区災害対策協議会での情報共有
- 122 防災講演会の実施
- 123 災害時要援護者避難支援制度
- 124 関係機関、近隣自治体との連携体制に向けた情報共有の実施(地域防災連携部会)
- 125 避難所開設・運営訓練の実施
- 126 帰宅困難者に向けた情報共有・訓練の実施
- 127 保健医療関係機関との情報共有・訓練の実施
- 128 要援護者支援に向けた情報共有・訓練の実施

市民一人ひとりが共に支え合い
安心して暮らせる ふるさとづくり
～川崎らしい都市型の

地域包括ケアシステムの構築をめざして～



本市は、全国平均に比べると、比較的市民の平均年齢が若い都市ですが、「団塊の世代」が75歳以上の高齢者（後期高齢者）となる令和7（2025）年には、高齢化率が21.3%に達し、本格的な超高齢社会が到来します。

同時に少子化も進行する中で、地域における生活課題が多様化・複雑化しており、子どもから高齢者まですべての市民の皆さまが、住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域をめざして、「地域包括ケアシステムの構築」に向けて取り組んでおります。

今回、策定いたしました「第7期川崎市地域福祉計画」は、「市民一人ひとりが共に支え合い安心して暮らせる ふるさとづくり」を基本理念に掲げ、地域包括ケアシステムの構築に向けて関連する行政計画と連携を図りながら、住民の視点による地域福祉を推進することをめざしております。また、各区におきましても、地域福祉計画を策定しており、地域の実情に応じた施策の展開を図ってまいりたいと考えています。

本計画の推進には、行政をはじめ、町内会・自治会などの地縁組織、ボランティア団体、住民、民間企業など、地域で活動されている皆様の御理解・御協力が必要と考えております。また、今後、令和7（2025）年以降を見据え、デジタル化などの社会の変化も視野に入れ、予防的な視点を重視した取組を推進してまいりたいと考えております。

引き続き、様々な工夫をしながら地域における「顔の見える関係づくり」を進め、コミュニティ分野や住宅・都市計画分野、教育分野など幅広い関連施策分野が連携した地域包括ケアシステムの構築につなげてまいりたいと考えておりますので、市民の皆さまのより一層の御理解・御協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今回の川崎市・各区地域福祉計画の策定にあたり、多くの皆様から貴重な御意見をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

令和6年3月

川崎市長 福田紀彦

目 次

地域福祉計画	1
Chapter1 わがまちを知る	2
1 幸区のプロフィール	3
2 統計データから見る幸区	5
3 幸区をもっと細かく見てみる（地区の概況）	9
Chapter2 地域の福祉を調べる	16
1 第6回川崎市地域福祉実態調査結果	17
2 第6期幸区地域福祉計画を振り返る	25
3 第7期幸区地域福祉計画推進の視点	27
Chapter3 わがまちの将来を描く	28
1 計画の期間	29
2 計画の構成	29
3 計画の体系図	30
4 基本目標、基本方針、基本施策、事業・取組	31
基本目標1【ひろがる】	31
基本方針 1-1【知る】#わがまち、#地域包括ケア	32
基本方針 1-2【保つ】#子どもの健康、#自分の健康	33
基本方針 1-3【参加する】#地域活動、#ボランティア	34
基本目標2【つながる】	35
基本方針 2-1【つながる】#地域活動、#地域資源	36
基本方針 2-2【育む】#交流の場、#新たな活動	37
基本方針 2-3【支え合う】#多様性、#見守り	38
基本目標3【とどく】	39
基本方針 3-1【届ける】#専門性の高い情報	40
基本方針 3-2【充実させる】#相談支援機能	41
基本方針 3-3【進める】#防災、#防犯、#訓練	42
基本目標4【すすめる】	43
5 幸区社会福祉協議会との連携	45
市計画概要	46
1 計画策定の趣旨・期間	47
2 令和7（2025）年以降を見据えためざす姿	49
3 第7期計画期間における施策の方向性	51
4 第7期計画の実施状況の点検・見直し	54
資料編	56
1 各事業・取組及び担当課一覧	57
2 第7期幸区地域福祉計画の策定経過	67
3 幸区地域福祉計画推進会議設置要綱	69

地域福祉計画

川崎市では、3年に一度「地域福祉計画」をつくっています。計画には、川崎市全体の計画が一つと区ごとの計画がそれぞれあります。

地域福祉の概念は、「住み慣れた地域社会の中で、家族、知人、友人、近隣住民などの社会関係を保ち、自らの能力を最大限発揮し、誰もが自分らしく、誇りを持って、家族及び地域の一員として、日常生活を送ることができるような状態をつくっていくこと」であって、決して特別なことではありません。

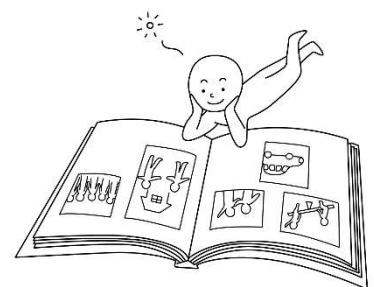
私たちは、生まれてから死を迎えるまでの生涯を通じて、多かれ少なかれ、必要に応じて、周りの人の支援を得て問題を解決しながら生きています。地域福祉の概念を実現するためには、まずは、社会の中のサービスを利用することも含めて自分でできることは自分でする「**自助**」、近隣の助け合いやボランティアなどの顔の見えるお互いの支え合いの取組としての「**互助**」、介護保険や医療保険に代表されるお互いの支え合いを制度化した取組としての「**共助**」、困窮など自助・互助・共助では対応が難しいことで公的な生活保障を税により取り組む「**公助**」の組み合わせによる取組を進めることが必要です。

こうした「**自助・互助・共助・公助**」の様々な取組を進める計画として、地域福祉を進める理念や仕組みをまとめた行政がつくる「地域福祉計画」と、市民の活動・行動のあり方をまとめた社会福祉協議会がつくる「地域福祉活動計画」があります。

「第7期幸区地域福祉計画」は、川崎市全体の「第7期川崎市地域福祉計画」、幸区社会福祉協議会がつくる「第6期幸区地域福祉活動計画」と相互に連携・補完しながら、事業展開していく関係にあります。

「幸区に住んで良かった」「幸区に住み続けたい」。一人でも多くの住民がそう感じられる幸区にするために、大きくても小さくても一人ひとりの夢が「**ひろがり**」、未来に向けた地域の中で、その人個人や地域活動の有形・無形の想いが多くの人に「**つながり**」、困った時には必要な相談支援がしっかりと「**とどく**」ことで、幸区のまちをより暮らしやすいまちにしていくための方策が「第7期幸区地域福祉計画」としてまとめられています。(第6期の振り返りは25ページ参照。)

地域福祉は、地域住民、町内会・自治会、学校、社会福祉協議会、様々な地域活動団体、ボランティア、民生委員児童委員、保健医療福祉関係事業者、企業、行政などあらゆる人々が担い手になります。さあ、この計画書を片手に、未来の幸区を一緒に作りましょう。





まずは、自分のまちの情報を知ろう！

わがまちを 知る



わがまちを知る

Chapter

1

- 1 幸区のプロフィール
- 2 統計データから見る幸区
- 3 幸区をもっと細かく見てみる（地区の概況）

■幸区のシンボルマーク

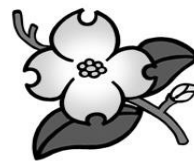
幸区の頭文字「S」と無限大のマーク「∞」をイメージしている。二つの輪は、区民の深いつながりと伸びゆく情報発信を表し、地域の温かい人情と未来都市への無限の可能性にあふれた区を象徴しています。



幸区のシンボルマーク

■幸区の区の木と区の花

昭和47年(1972年)に川崎市が政令指定都市に移行し、行政区として幸区が誕生しました。平成24年(2012年)に40周年を記念して「ハナミズキ」が区の木、「ヤマブキ」が区の花に制定されました。



幸区の木 ハナミズキ



幸区の花 ヤマブキ

■区域内的の交通

区域内的の交通としては、幹線道路の国道1号線(第二京浜)が区域の東側を南北に縦断し、国道409号線(府中街道)が北側を東西に横切っています。鉄道はJR南武線と横須賀線が西側を南北に縦断しており、JR川崎、尻手、鹿島田、新川崎の4駅が立地しています。



出生率 (%) **2位**

1 中原区	9.6
2 幸区	8.7
3 高津区	8.1
4 多摩区	7.7
5 宮前区	7.3
6 麻生区	6.6
7 川崎区	6.0

資料：令和4年度川崎市統計書
「出生・死亡・婚姻・離婚数の推移」
(令和3年1月から12月の出生率)

昼夜間人口比率 (%) **2位**

1 川崎区	116.2
2 幸区	95.3
3 中原区	83.3
4 高津区	82.1
5 麻生区	81.3
6 多摩区	79.1
7 宮前区	74.5

資料：令和2年国勢調査
(令和2年10月1日現在)

外国人住民人口 (人) **3位**

1 川崎区	17,929
2 中原区	6,693
3 幸区	6,150
4 高津区	5,933
5 多摩区	5,246
6 宮前区	4,678
7 麻生区	3,481

資料：川崎市統計情報「川崎市管区別年齢別外国人住民人口」
(令和5年9月末日現在)

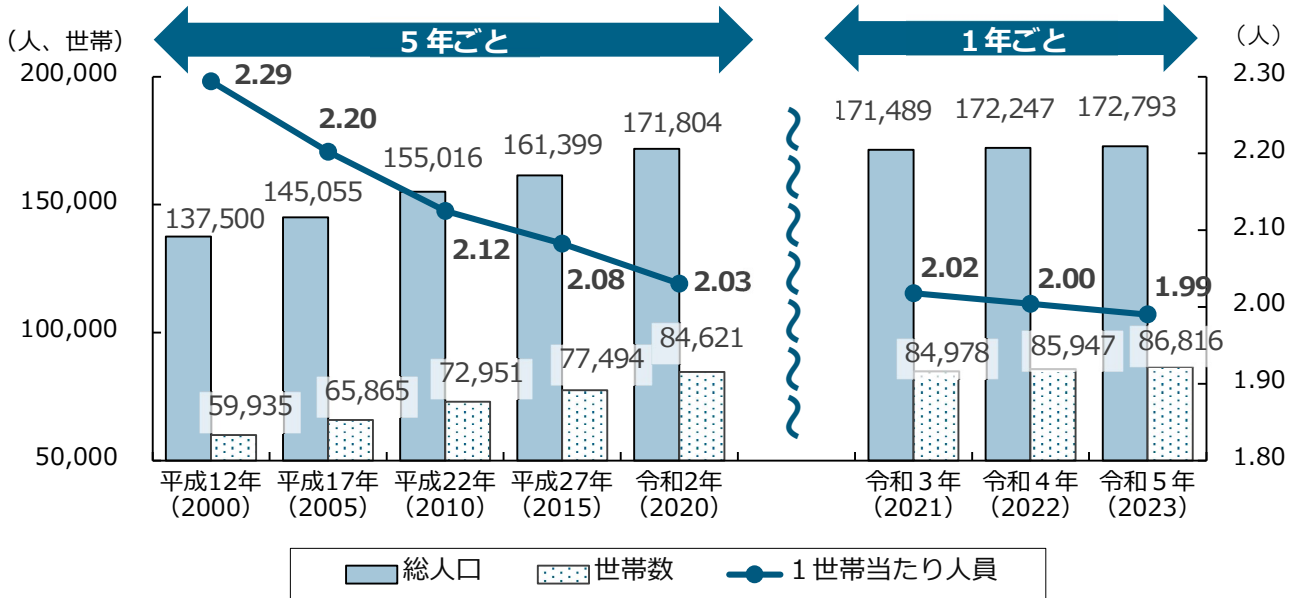
わがまちを知る

2 統計データから見る幸区

人口

1 人口・世帯数は増加傾向、1世帯当たりの人員は減少傾向

幸区の総人口と世帯数の推移



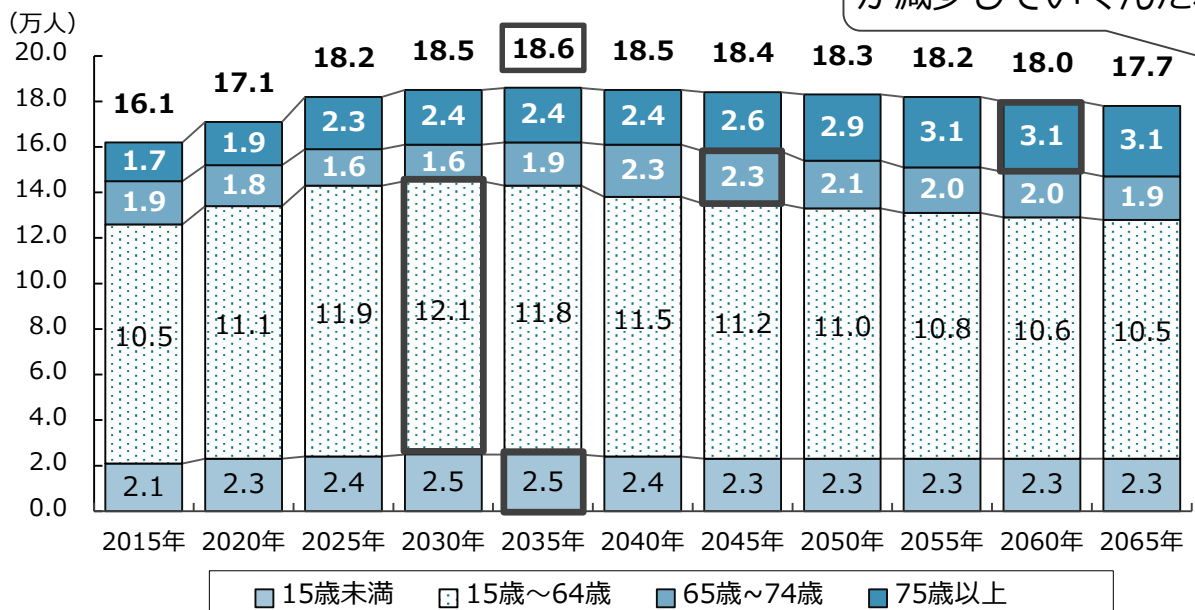
人口は増えているけれど、1世帯の人数は減っているね。

資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」
(各年9月末日現在)

2 総人口は2035年にピーク、75歳以上人口が大幅に増加

幸区の年齢区分別将来人口推計

2035年をピークに人口が減少していくんだね。

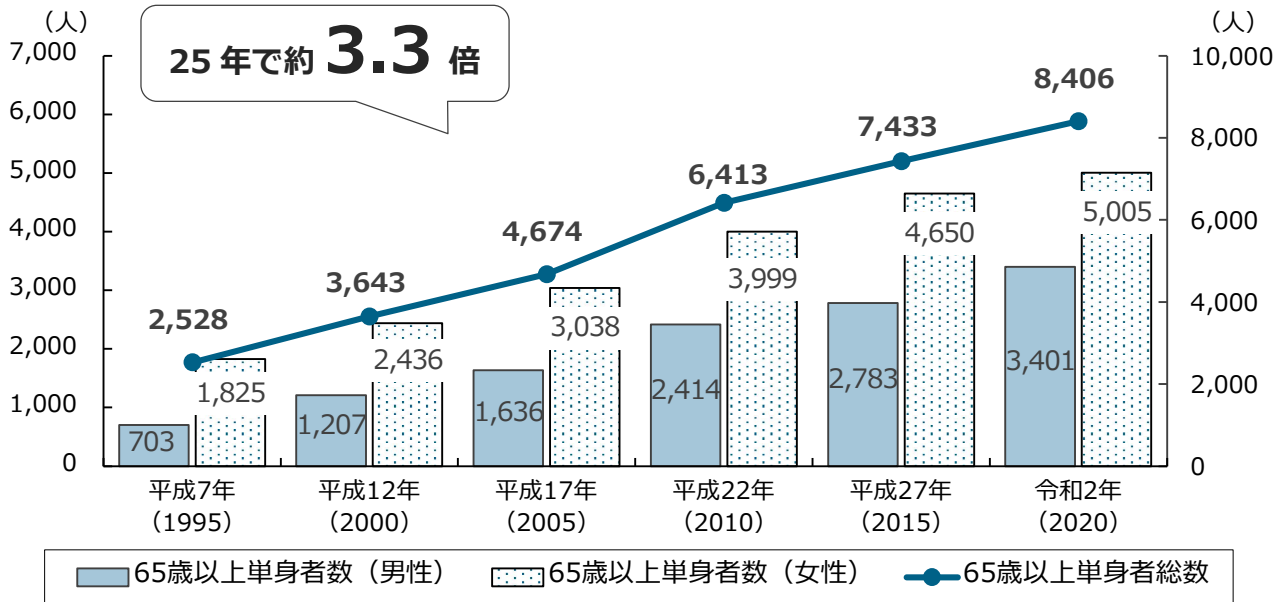


資料：川崎市総務企画局「川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）」
(令和4年2月)

高齢者の暮らし

3 ひとり暮らし高齢者は男女とも増加傾向

幸区のひとり暮らし高齢者数の推移



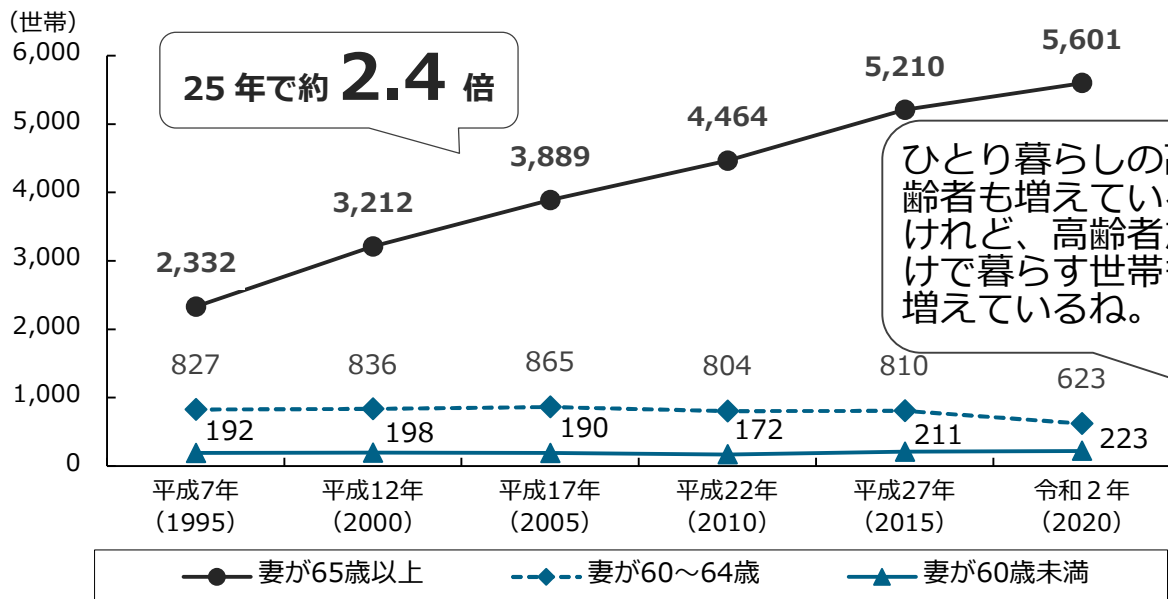
ひとり暮らしの高齢者が
増えているね。

わがまちを知る

4 夫婦ともに高齢者の世帯数は増加傾向

幸区の高齢者夫婦世帯数の推移

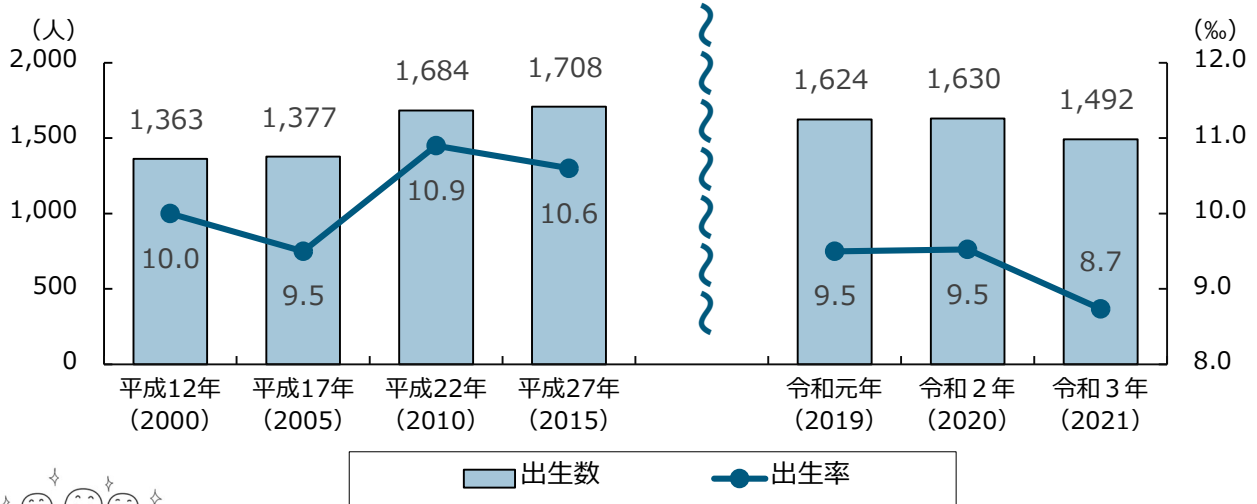
(夫 65歳以上,妻 60歳以上の夫婦のみの世帯)



子ども・子育て世代の暮らし

5 出生率は平成 22 年から低下傾向

幸区の出生数・出生率の推移

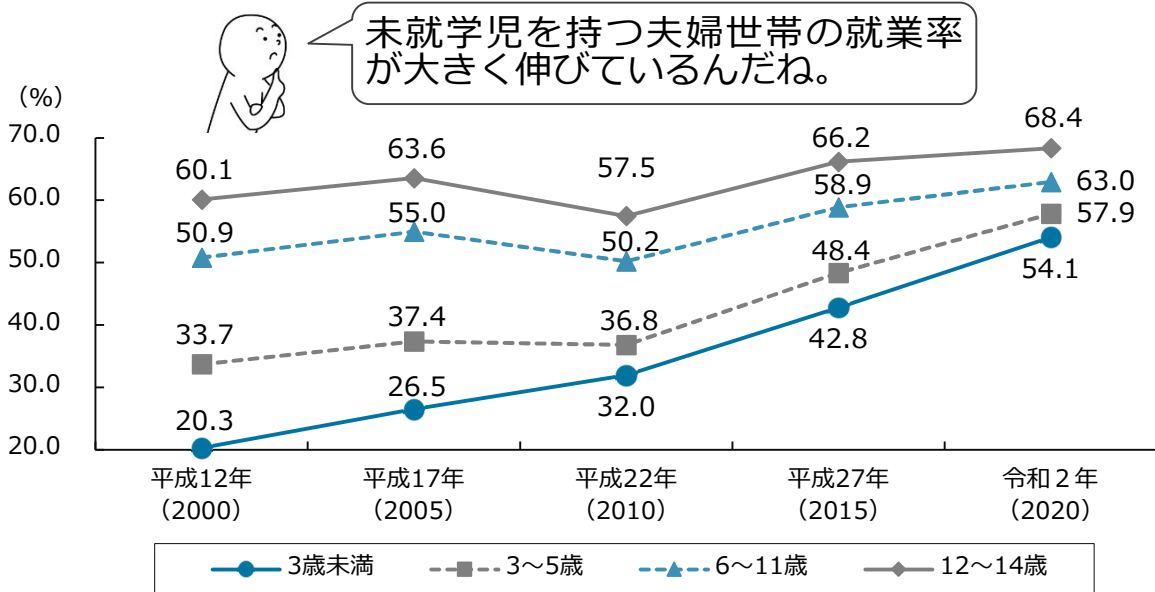


幸区の人口の100人に1人は新しく誕生した赤ちゃんなんだね。

資料：川崎市統計書（各年次）

6 未就学児がいる世帯の夫妻ともに就業している率が上昇

夫婦のいる世帯のうち、夫妻ともに就業している世帯の割合（最年少の子どもの年齢別）



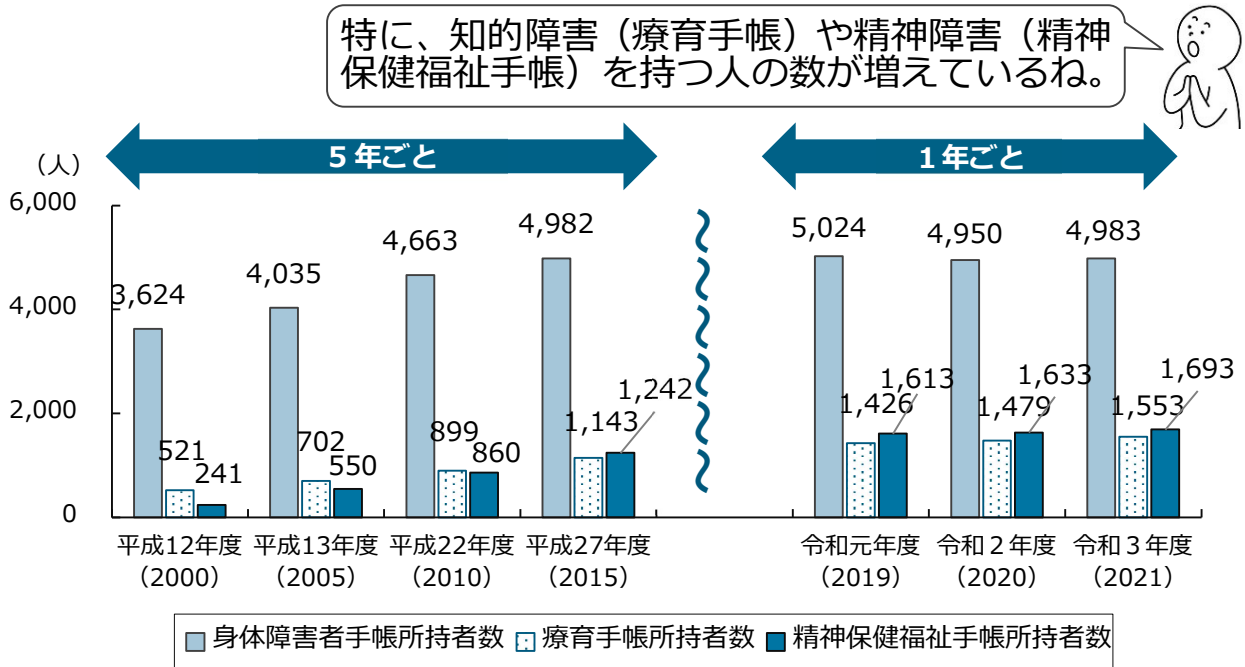
未就学児を持つ夫婦世帯の就業率が大きく伸びているんだね。

資料：国勢調査結果から作成

地域福祉に関する統計

7 障害者手帳所持者数はいずれも増加傾向

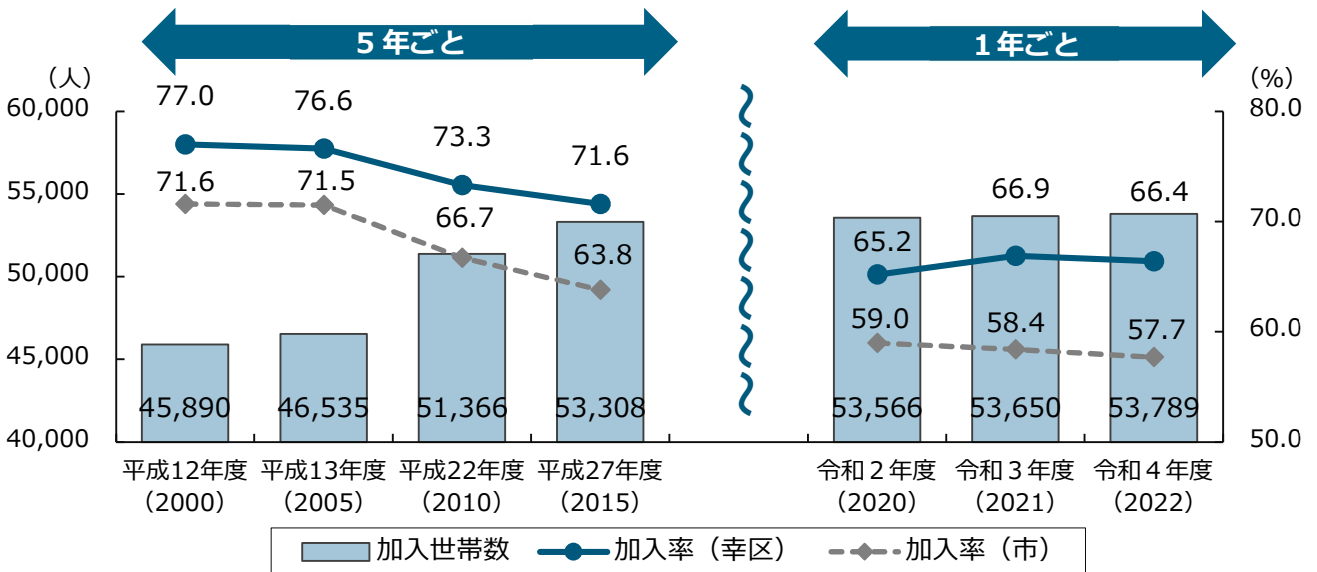
幸区内の障害者手帳所持者数の推移



わがまちを知る

8 町内会・自治会加入率は市を上回るものの、低下傾向

幸区内の町内会・自治会加入状況の推移



町内会・自治会加入世帯数は増えているけど、加入率は下がっているんだね。

資料：川崎市統計書「住民組織加入状況」（各年度4月1日現在）

3 幸区をもっと細かく見てみる（地区の概況）

川崎市では、地域包括ケアシステム構築に向けて、地区カルテ等を活用した地域マネジメントを一層推進するため、市内を44の圏域に分け「地域ケア圏域」を設定しました。

幸区では、7つの地区に分け、地域福祉向上に向けた取組を推進していきます。

わがまちを知る



7つの 地域ケア 圏域 (人口と町)

南河原
28,906人

大宮町、幸町、中幸町
堀川町、南幸町、都町
柳町

御幸東
29,600人

遠藤町、小向
小向町、小向東芝町
小向仲野町、小向西町
紺屋町、神明町
戸手、戸手本町

河原町
6,221人
河原町

資料：川崎市統計情報「町丁別世帯数・人口」（令和5年9月末日現在）



幸区役所では、町内会・自治会単位で統計資料や地図を用いて、地域の特徴や現状等をまとめた地区カルテとともに、それよりも広い範囲となる「地域ケア圏域」の統計情報を整理し、地域ごとの良いところや課題となるところの把握に努めています。

皆さんの住んでいる地域がどのエリアになるのか確認し、どのようなまちをつかっていきたいか、ともに考えていきましょう。



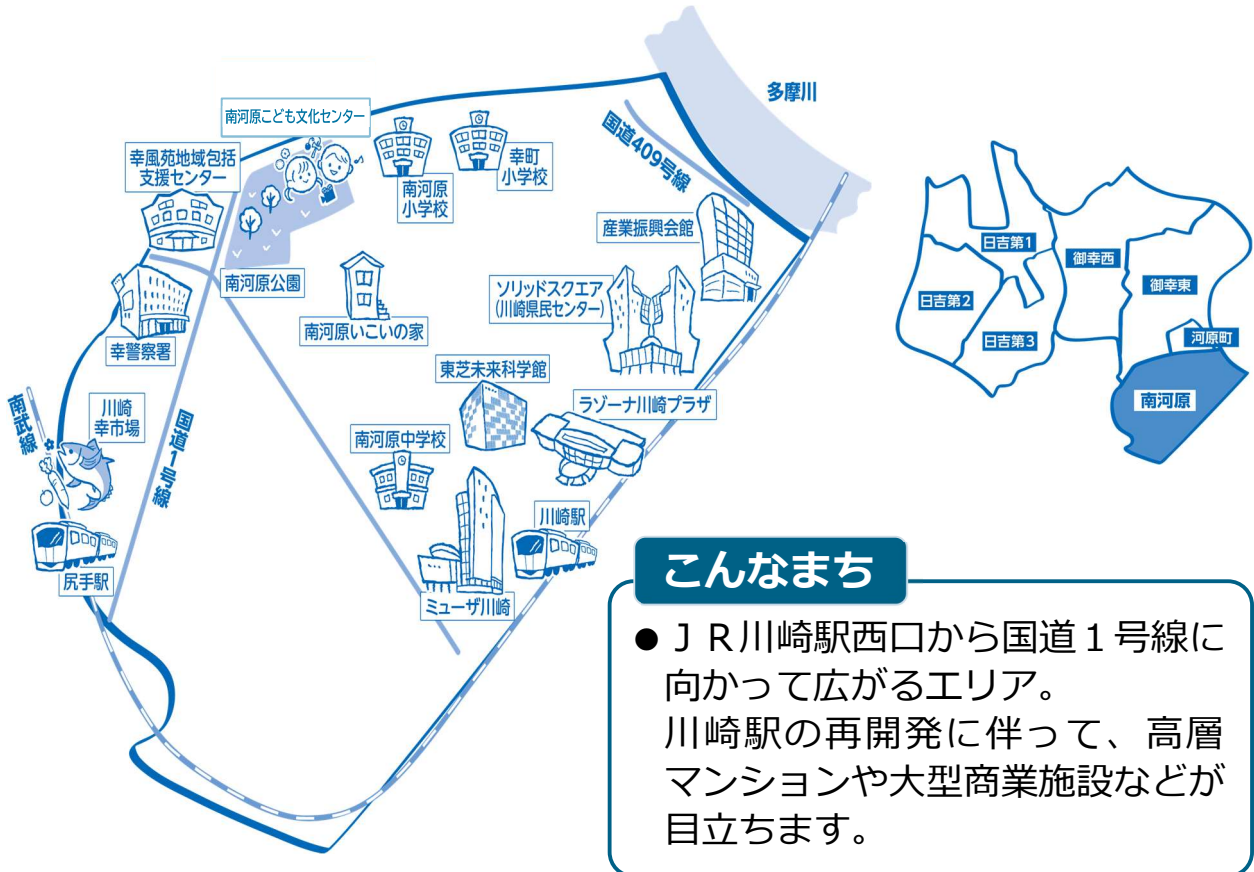
幸区地区カルテ

二次元コードからウェブ上でご覧いただけます

<p>御幸西 40,948 人</p> <p>下平間、塚越 東古市場、古市場 古川町、新塚越</p>	<p>日吉第 1 22,163 人</p> <p>北加瀬、矢上 新川崎、鹿島田</p>	<p>日吉第 2 19,454 人</p> <p>南加瀬</p>	<p>日吉第 3 25,501 人</p> <p>小倉、新小倉 東小倉</p>
--	---	--	---

南河原地区

わがまちを知る



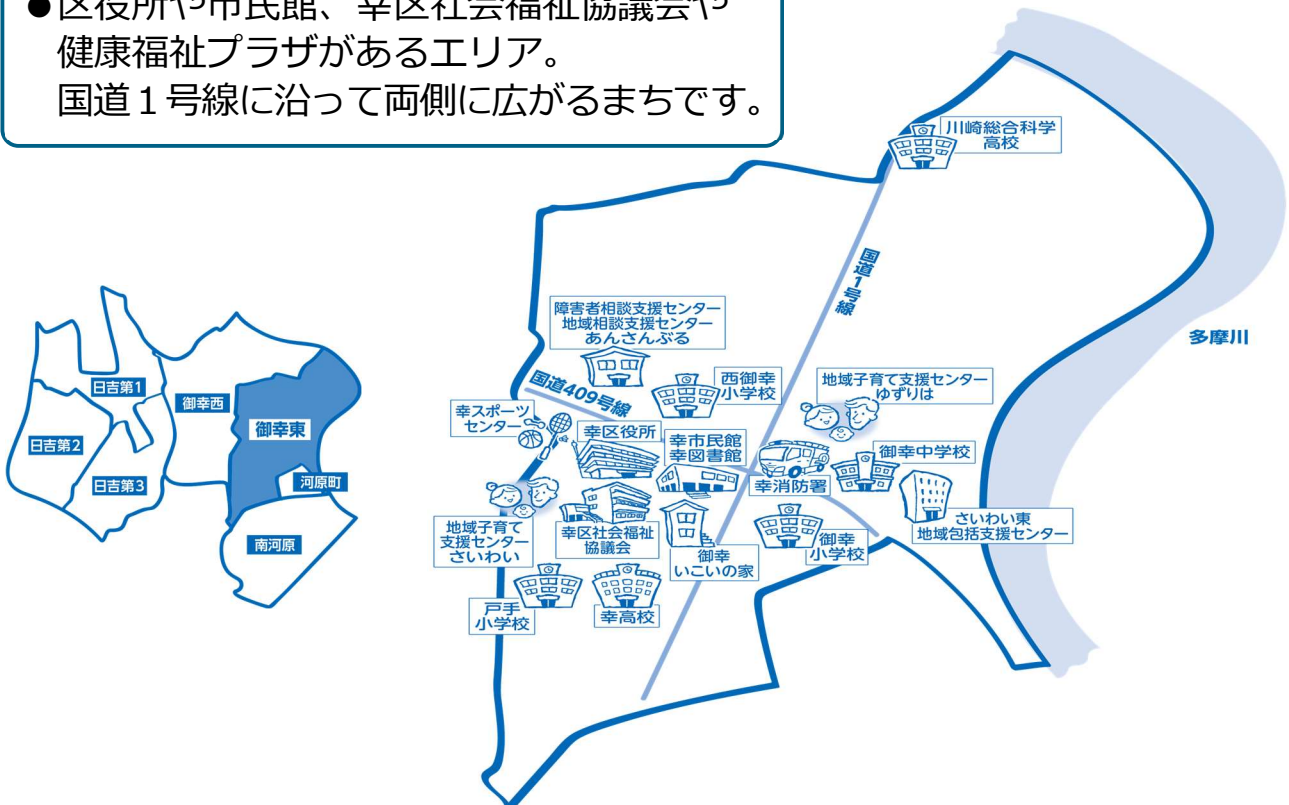
こんなまち

- J R川崎駅西口から国道1号線に向かって広がるエリア。川崎駅の再開発に伴って、高層マンションや大型商業施設などが目立ちます。

御幸東地区

こんなまち

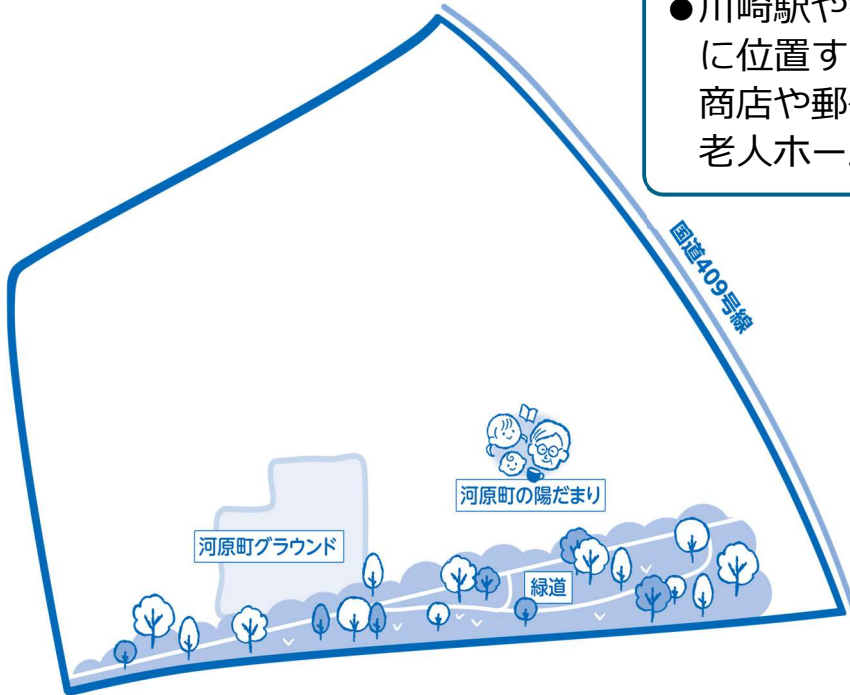
- 区役所や市民館、幸区社会福祉協議会や健康福祉プラザがあるエリア。国道1号線に沿って両側に広がるまちです。



河原町地区

こんなまち

- 川崎駅や多摩川にもほど近い場所に位置する大型団地。団地内には、商店や郵便局、保育園、特別養護老人ホームなどもあります。

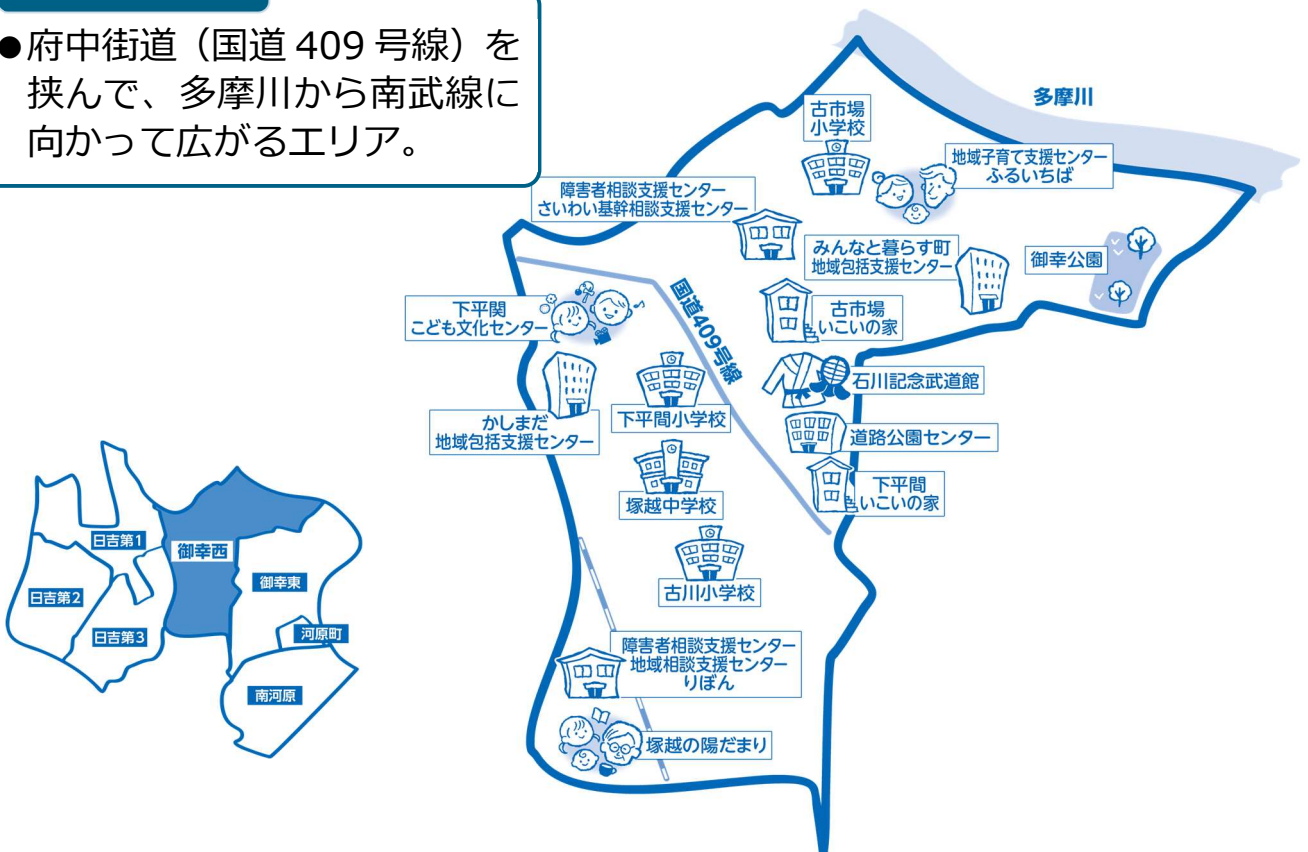


わがまちを知る

御幸西地区

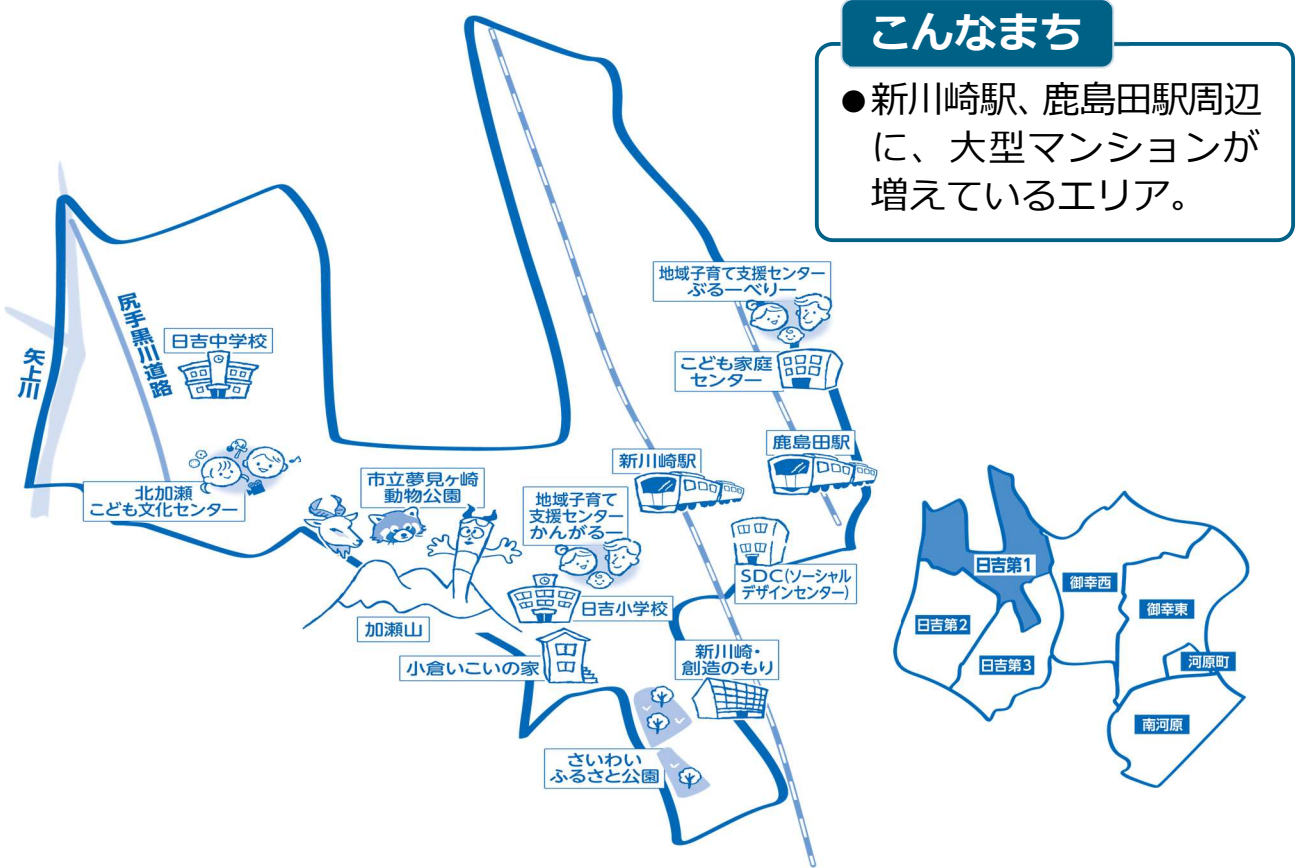
こんなまち

- 府中街道（国道 409 号線）を挟んで、多摩川から南武線に向かって広がるエリア。



日吉第1地区

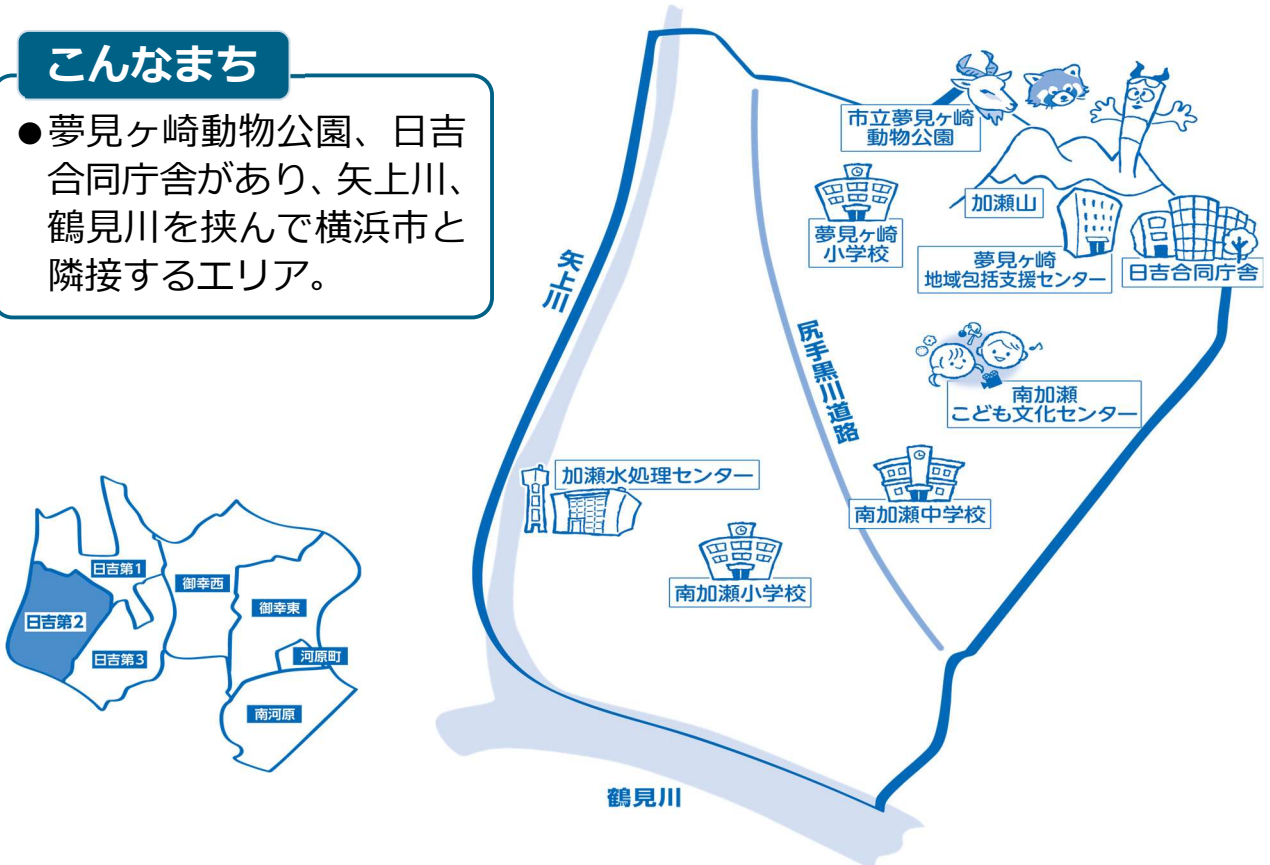
わがまちを知る



日吉第2地区

こんなまち

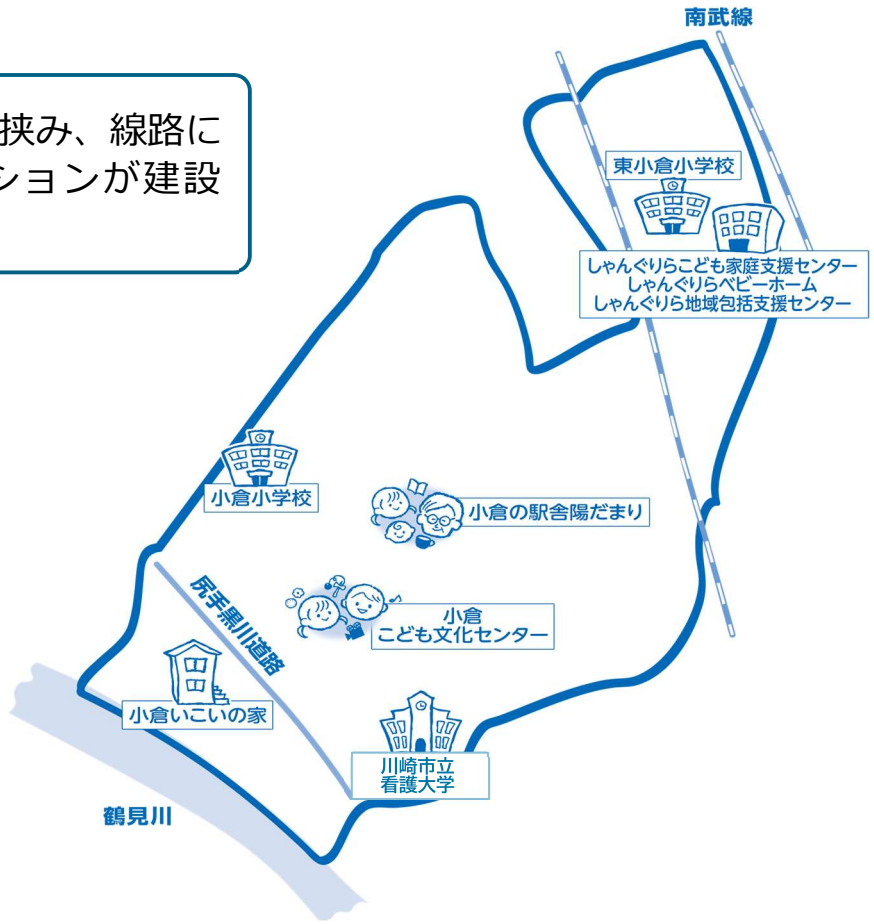
- 夢見ヶ崎動物公園、日吉合同庁舎があり、矢上川、鶴見川を挟んで横浜市と隣接するエリア。



日吉第3地区

こんなまち

- 新鶴見操車場跡地を挟み、線路に沿って、大型マンションが建設されているエリア。



わがまちを知る

